

平成 29 年度 事業報告

公益社団法人千葉県獣医師会定款第 2 条に規定する目的を達成するため、定款第 3 条に規定する事業として、平成 29 年度において次に掲げる事業を実施した。

公益目的事業 1：人と動物の共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業

人と動物の共通感染症を予防し公衆衛生の向上を図り、また、動物の習性や正しい飼い方等を啓発し、動物の愛護精神を高揚し人と動物が安心して暮らせる社会環境を整えていくと共に、家畜の伝染病等や食中毒等を予防し、安全・安心な畜産物を生産・流通させることにより、県民の食生活の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行った。

1. 公衆衛生の向上に関する事業

人と動物の共通感染症である狂犬病は、罹患した犬等に咬まれることにより人が感染し発症するとほぼ 100%死亡する大変恐ろしい病気である。事業は、厚生労働省局長通知に基づき県・市町村・獣医師会が連携の基、的確に推進するため獣医師会と市町村が契約し毎年 4 月から 6 月の間に各市町村における実施日時・場所を広報し、狂犬病予防定期集合注射接種及び新規接種犬の登録と狂犬病予防注射接種済票の交付並びに継続接種犬への狂犬病予防注射済票を交付した。

また、予防注射を受けた犬がアナフィラキシーに陥るなどの事故が発生した場合に、損害賠償も含めて適切に対処した。

人と動物の共通感染症については、獣医師会の HP に公開するとともに市民公開講座等を通じて予防対策の普及・啓発を図った。

(1) 狂犬病予防定期集合注射事業

【実施実績】

| 年度 | | 委託契約締結市町村数 | 注射頭数 | 対計画比 | 従事獣医師委嘱数 |
|----------|----|------------|----------|------|----------|
| 平成 29 年度 | 計画 | 54 | 73,000 頭 | 91% | 297 名 |
| | 実績 | 54 | 71,066 頭 | 94% | 295 名 |

※1 詳細は別途掲載『平成 29 年度狂犬病予防定期集合注射実施頭数（市町村別）』参照

※2 実績の対前年比 平成 28 年度：計画頭数 80,000 頭、実績頭数 75,694 頭

(2) 畜犬登録促進指導事業

【実施実績】

| 指導登録頭数 | 平成 29 年度 | 平成 28 年度 | 増減 | 対前年比 |
|--------|----------|----------|--------|------|
| | 2,966 頭 | 3,339 頭 | 373 頭減 | 89% |

※1 契約締結市町村数：24 市町（うち前期・後期分の 2 回委託料請求 14 市町）

※2 詳細は別途掲載資料『平成 29 年度畜犬登録促進指導事業実績』参照

(3) 会員病院における犬の病院登録業務（鑑札・済票交付）委託事業

【実施実績】

| 病院登録頭数 | 鑑札 | 済票 |
|--------|-------|-------|
| | 141 頭 | 446 頭 |

※1 契約締結市町村数：1 市町（旭市）、平成 29 年度より開始 ※2 参加会員病院数：5

2. 動物の保護活動事業

動物愛護・保護精神の醸成、犬猫殺処分ゼロの実現、傷病野生鳥獣や負傷動物の救護並びに動物福祉思想の啓発、福祉介護犬の健康管理と治療費軽減による社会福祉への貢献などの公益活動を推進した。

(1) 動物愛護精神の啓発・普及推進事業

動物愛護週間行事の一環として県や市町村・日本獣医師会・各地域獣医師会等が開催する動物フェアに共催・協力し、動物のしつけ方や健康相談等を通じて動物の正しい飼い方、保護管理等について啓発した。

【実施実績】

| 行 事 | 内 容 等 | |
|--------------------|-------|----------------------------------|
| 日獣「動物感謝デー」 | 出展 | 平成29年9月30日(土) 駒沢オリンピック公園中央広場 |
| 千葉県「なかよし動物フェスティバル」 | 後援・協賛 | 平成29年9月24日(日) 千葉県動物愛護センター |
| 千葉市「動物愛護フェスティバル」 | 共催・協賛 | 平成29年9月17日(日) 千葉ポートタワー&ポートパーク |
| 柏市「なかよし動物フェスティバル」 | 共催 | 平成29年9月16日(土) ららぽーと柏の葉 |
| 船橋市「なかよし動物フェスティバル」 | 共催 | 平成29年9月30日(土) ビビット南船橋 |

(2) 動物不妊・去勢手術助成事業

ア) 犬猫不妊・去勢手術の一部助成事業

野良犬、野良猫や飼いきれなくなって処分される不幸な動物をなくすため、犬や猫の不妊・去勢手術をする飼い主を公募し当選した人に利用券を交付し、手術を受けた場合にその費用の一部を会員動物病院に助成し、飼い主の負担を軽減することにより、不妊去勢の普及・浸透を図った。

【実施実績】

| 方 法 | 実 績 | 備 考 |
|-------|--|---|
| 公募・抽選 | 当選頭数 : 804 頭 手術実施頭数 : 661 頭 ・MC 装着頭数 : 265 頭 助成額 : 1,326,000 円 ・一般当選分 : 396 頭 助成額 : 1,980,000 円 助成総額 : 3,306,000 円 | 有効応募数 : 1,782 件 無効応募数 : 39 件 応募総数 : 1,821 件 |

※1 1頭当たり助成額：5,000円、

※2 マイクロチップ装着希望者は、優先当選

※3 別途掲載資料『平成29年度犬猫不妊去勢手術助成事業実績』参照

イ) 飼い主のいない猫不妊去勢手術事業 (県委託事業)

千葉県が「千葉県飼い主のいない猫不妊去勢手術事業実施要領」に基づき実施する猫の不妊去勢手術を本会が受託して実施することにより、みだりな繁殖を防止し、地域生活環境の改善と公衆衛生の向上、人と猫の調和のとれた住みやすい街づくりに寄与した。

平成29年度からは、従来の県動物愛護センター本所及び東葛飾支所館内に加え県南も対象となり、県南地域分については本会動物病院で手術を実施した。

【実施実績】

| 獣医師会の業務 | 実 績 | 備 考 |
|---------------------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| 千葉県動物愛護センター本所、東葛飾支所及び本会動物病院において不妊去勢手術 | 地域猫 45 頭、540,000 円 | 協力地域獣医師会 印旛・市原・かずさ 参加獣医師数 14 名 |

※ 別途掲載資料『平成 29 年度千葉県飼い主のいない猫不妊去勢手術事業実績』参照

(3) 傷病野生鳥獣救護事業（県委託事業）

千葉県からの委託事業で、県民が保護した傷病野生鳥獣を治療し回復するまでの一定期間保護をすることを通じて、広く県民に鳥獣保護思想の普及・啓発を図った。

【実施実績】

| 獣医師会の業務 | 実 績 | 備 考 |
|---------------------|---|---------------------|
| 保護・搬入された傷病野生鳥獣の応急処置 | 件数：鳥類 444 件 獣類 37 件 死亡処理 1 件 費用：1,903,230 円（助成） | 指定獣医師 68 病院、69 名 |

※ 鳥 1 件 3,672 円、獣 1 件 7,344 円、死亡処理 1 件 1,134 円

※ 別途掲載資料『平成 29 年度動物の保護活動関連助成一覧 傷病野生鳥獣救護』参照

(4) 野生動物救護対策事業

自然災害によって負傷した野生動物を治療保護し、社会福祉及び動物福祉の向上に寄与するため、治療・保護にかかわる費用は、県獣会員や一般市民等からの寄付金により助成した。平成 29 年度実績：なし。

(5) 負傷動物救護事業

飼養者不明な犬・猫等の動物が公共の場所で疾病に罹りあるいは負傷した場合、動物愛護センターに収容されるまでの間の救急診療を行った場合に、会員動物病院に対しその費用の一部を助成した。

ア) 県獣単独事業**【実施実績】**

| 業務内容 | 実 績 | 備 考 |
|----------------------|----------------|-----------|
| 保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置 | 70 件、308,024 円 | 対象：開業会員病院 |

※ 1 頭当たり助成額：上限 5,000 円（保護した人等の診療費用軽減：動物病院へ支出）

※ 別途掲載資料『平成 29 年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護』参照。

イ) 柏市委託事業**【実施実績】**

| 業務内容 | 実 績 | 備 考 |
|----------------------|-------------|--------------|
| 保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置 | 2 件、4,000 円 | 対象：柏市内開業会員病院 |

※ 診療内容ごとに単価設定あり。

※ 別途掲載資料『平成 29 年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護（柏市委託事業）』参照

(6) 福祉介護犬医療助成制度

盲導犬・聴導犬・介助犬の健康管理及び保持を目的として、診療費の一部を助成し、専門家としての技術提供並びに助言指導を行った。

【実施実績】

| 事業内容 | 実績 | 備考 |
|-------------------------|--------------|-----------|
| 盲導犬・聴導犬・介助犬の健康診断及び治療費助成 | 20件、691,891円 | 対象：開業会員病院 |

※ 1頭当たり年間上限額 治療費：45,000円、健康診断：10,000円：狂犬病予防注射2,950円

※ 平成29年度末募金残高：3,185,290円

※ 別途掲載資料『平成29年度動物の保護活動関連助成一覧 福祉介護犬医療』参照

(7) マイクロチップ普及推進事業

逸走し保護された動物や被災動物等を迅速に特定し、飼い主に戻すなどにより野良化を防止し、犬の適正管理・動物福祉の普及向上を図ることを目的として、マイクロチップの装着を推進した。

【実施実績】

| 事業内容 | 実績 | 備考 |
|-----------|------------------------|-----------|
| マイクロチップ装着 | 犬：56頭、猫：209頭 計 265頭 | 対象：開業会員病院 |

※本会独自事業である犬猫不妊去勢手術助成事業応募者の中からマイクロチップ装着希望者を優先的に当選として実施した。

(8) 学校飼育動物指導事業

動物飼育を教育に取り入れる小学校等に対し、正しい動物の飼い方についての指導等を行い、命の大切さ・動物愛護精神の醸成等情操教育の支援を行った。各地域の会員が、市町村教育委員会等からの要請に基づいて対応しており、獣医師会の学校飼育動物指導委員会において作成した対応マニュアル等により、県下一円に同レベルで対応できるよう努めた。

3. 安全な畜産物及び食品の生産・流通に関する事業

産業動物の伝染病予防・診療・治療等の業務に携わる獣医師の獣医療技術の研鑽を図り、畜産農家の伝染病予防、家畜の衛生管理の向上、家畜の損耗防止等を指導することにより畜産の振興並びに安全・安心な畜産物の生産・流通を図り、国民食生活の向上に努めた。

(1) 畜産関係研修事業

公職農林部会並びに共済部会に所属する産業動物、畜産関係獣医師で構成される千葉県家畜衛生職員会及び千葉県農業共済組合連合会が行う研修会等に対し費用の一部を助成し、畜産技術者の衛生技術の習得に寄与した。

【実施実績】

ア) 公職農林部会（千葉県家畜衛生職員会）

| 開催月日 | 会議名等 | 開催場所等 |
|------|------|-------|
|------|------|-------|

| | | |
|---------------|--|--|
| 平成29年9月13日(水) | 家畜衛生講習会 演題：アメリカ養豚最新知識 講師：(株) スワイン・エクステンション& コンサルティング 大竹 聡 先生 | 場所：四街道市文化センター 参集範囲：県家畜保健衛生所 職員、農業共済連獣医師、開 業獣医師他 参加：39名 |
|---------------|--|--|

イ) 共済部会（千葉県農業共済組合連合会）

| 開催月日 | 会議名等 | 開催場所等 |
|----------------|---|---------------------------------------|
| 平成29年11月1日(水) | 第1回紫葉会技術懇談会 演題：呼吸器病疾患の診断胸部聴診と画像診断 講師：酪農学園大学獣医学類 生物動物医療学分野 外科ユニット 鈴木 一由 先生 | 場所：中央家畜診療所 参集範囲：農業共済連獣医師 参加：39名 |
| 平成29年12月14日(木) | 第2回紫葉会技術懇談会 演題：乳牛の蹄に関する話題 講師：古谷 一紀 先生 | 場所：中央家畜診療所 参集範囲：農業共済連獣医師 参加：38名 |

(2) 畜産振興事業

県内畜産関係団体等が主催する家畜共進会、畜産物消費拡大イベント等に協賛もしくは共催するのと併せて獣医師会長賞を交付し、畜産の振興・発展を図った。

【実施実績】

| 開催月日 | 共進会等名 | 主催団体 | 内容 |
|----------------|---------------------------|----------------------------------|--------|
| 平成29年9月30日(土) | 第17回安房郡市乳牛共進会 | 安房郡市農林業振興協議会 | 協賛(副賞) |
| 平成29年10月11日(水) | 千葉県肉豚共進会 | (公社)千葉県畜産協会 | 協賛(副賞) |
| 平成29年10月26日(木) | 第64回千葉県乳牛共進会 | 千葉県酪農農業協同組合連合会 | 協賛(副賞) |
| 平成29年10月26日(木) | 馬事振興対策協議会 三里塚特別競走表彰式典 | (公社)千葉県畜産協会 | 負担金 |
| 平成29年11月11日(土) | 第10回千葉県畜産フェア (船橋競馬場) | 千葉県畜産物消費拡大協議会 (千葉県畜産フェア実行委員会) | 後援・協賛 |
| 平成30年2月20日(火) | 県産牛肉消費拡大対策 チバザビーフ記念共励会 | チバザビーフ協議会 | 負担金・協賛 |

(3) 獣医公衆衛生事業対策推進事業

公職衛生部会に所属する保健所や食肉衛生検査所に勤務する獣医師で構成される千葉県食品衛生研究協議会、千葉市食品衛生研究協議会及び千葉県食肉衛生検査所協議会が実施する研修等に対し費用の一部を助成し、衛生技術の習得に寄与した。

【実施実績】

| 開催月日 | 会議名等 | 開催場所等 |
|---------------------|---|---|
| 平成 29 年 6 月 1 日 (木) | 千葉県食品衛生研究協議会関係職員研修会 演題：食品媒介感染症の最近の話題 講師：国立感染症研究所 感染症疫学センター 第二室 砂川 富正 先生 | 場所：千葉県教育会館 参集範囲：県食品衛生等関係職員他 参加：74 名 |
| 平成 29 年 6 月 8 日 (木) | 千葉県食肉衛生検査所協議会研修会 演題：本県の家畜衛生をめぐる情勢 講師：東部家畜保健衛生所 青木 茂 先生 | 場所：京成ホテルミラマーレ 参集範囲：食肉衛生検査所職員他 参加：22 名 |

4. 人と動物の絆（ヒューマン・アニマル・ボンド）の確立を目指す事業

人と動物の共生に関する保健衛生の向上、動物の愛護・福祉の増進並びに自然環境の保全を目的とした普及・啓発活動を行った。また、“One World One Health” 理念の実践に向けて、市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーを開催した。

（1）公開講座、講習会・セミナーの開催

市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーなどを開催したほか関係機関・団体等の主催したセミナー等を共催した。

【実施実績】

ア) 県獣主催セミナー等開催状況

| 開催月日 | セミナー名等 | 開催場所 | 内 容 |
|-----------------------|----------------|-------------------------|---|
| 平成 29 年 8 月 5 日 (土) | 医師会合同 セミナー | オークラ 千葉ホテル | 演題 1：ダニ媒介性感染症について 講師：千葉県衛生研究所 平良 雅克 先生 演題 2：蚊媒介ウイルス感染症 診断と対策 講師：神奈川県衛生研究所 高崎 智彦 先生 参加：139 名（県獣 59 名/医師会 45 名） |
| 平成 29 年 10 月 25 日 (水) | 技術セミナー (眼科) | 県獣会館 3F 講堂、臨床 研修室 | 演題：「眼科検査法」 あなたにもできる！アイチェックの進め方 講師：アニマルアイケア・東京動物眼科醫院 獣医眼科学専門医 小林 義崇 先生 参加：35 名 |

| | | | |
|-----------------------|----------------------------------|-------------------------|--|
| 平成 29 年 11 月 5 日 (日) | 市民公開講座 | 船橋市 中央公民館 講堂 | 演題：身近でできるペットの防災対策 講師：公益社団法人大阪府獣医師会 動物救護対策委員 大下 勲 先生 参加：105 名 |
| 平成 29 年 12 月 17 日 (日) | 第 1 回シリーズセミナー兼 北部ブロック セミナー | SKY WINDOWS 東天紅 | 演題：麻酔と疼痛管理 講師：東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医外科学研究室 西村 亮平 先生 参加：53 名 |
| 平成 30 年 1 月 28 日 (日) | 第 2 回シリーズセミナー | SKY WINDOWS 東天紅 | 演題：最新の心肺蘇生治療 講師：東京大学大学院 農学生命科学研究科 獣医外科学研究室 西村 亮平 先生 参加：63 名 |
| 平成 30 年 3 月 18 日 (日) | 再生医療にか かわるセミナー | SKY WINDOWS 東天紅 | 演題：難治性免疫介在性疾患の診断から治療 ～基本から再生医療の応用まで～ 講師：麻布大学・小動物内科学研究室 久末 正晴 先生 日本小動物医療センター 中島 亘 先生 セルトラスト・アニマル・セラピューティクス株式会社 久保 雄昭 先生 参加：48 名 |
| 平成 30 年 3 月 29 日 (木) | 技術セミナー (エコー) | 県獣会館 3F 講堂、臨床 研修室 | 演題：アドバンス 心エコー検査実習 ～ドプラー心エコーを中心とした心機能評価～ 講師：カトルズ獣医循環器科デリバリー 村上 和三 先生 参加：24 名 |

イ) 地域ブロック主催セミナー開催状況

| 開催月日 | ブロック | 開催場所 | 内 容 |
|-----------------------|--|----------------------|---|
| 平成 29 年 10 月 15 日 (日) | 中央ブロック 千葉市獣医師会、京葉地域 獣医師会、市 原市獣医師会 | 三井ガー デンホテ ル千葉 | 演題：頸部・消化管・リンパ節のだいたい当たる画 像診断 ～だいたい当てるための描出から画像解釈に ついて・超音波を中心に～ 講師：日本小動物医療センター 戸島 篤史 先生 参加：57 名 |
| 平成 29 年 11 月 5 日 (日) | 西部ブロック 市川浦安地域 獣医師会、東 葛地域獣医師 会 | さわやか 県民プラ ザ(柏) | 演題：小動物の循環器内科学 ～心エコー図による病態把握と 現場で遭遇する不整脈～ 講師：日本大学生物資源学部獣医学科 鯉江 洋 先生 参加：30 名 |

| | | | |
|----------------------|---|-------------|---|
| 平成 29 年 11 月 12 日(日) | 南部ブロック <u>安房郡市獣医師会、夷隅地域獣医師会、かずさ地域獣医師会</u> | 勝浦市芸術文化センター | 演題：犬の後肢跛行診断 講師：DVMs 動物医療センター横浜整形外科 森 淳和 先生 参加：30 名 |
| 平成 30 年 2 月 4 日(日) | 東部ブロック <u>長生地域獣医師会、山武地域獣医師会、海匝地域獣医師会</u> | ホテルシティ・イン茂原 | 演題：上部気道疾患の診断と治療 講師：東京都 アトム動物病院 動物呼吸器病センター 米澤 覚 先生 参加：22 名 |

※下線は担当地域獣医師会

公益目的事業2：学術の振興を目的とする事業

1. 学会の開催及び参加

小動物・産業動物・公衆衛生の各分野で働く獣医師が、日頃の業務を通じて研究・調査した事例等を学会の場に報告し、意見交換を行い技術の伝達・普及を図ることを目的として千葉県獣医師会獣医学術年次大会を開催した。また、動物への適切な獣医療技術を提供し、動物の愛護、福祉の向上に寄与することを目的として、会員が他の団体等が主催する学会に参加し技術の習得に努めることを支援した。

【実施実績】

(1) 県獣医師会「獣医学術年次大会」(第3回)

| 開催状況 | 備考 |
|---|---|
| <p>平成27年度から、従来の研究発表会と県獣学会を統合し、獣医学術年次大会として開催した。 ※県獣学会としては第42回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究発表：30題 ・特別講演：2題 <ul style="list-style-type: none"> ① DIC/血栓症をあきらめない - 早期診断と最新の治療薬 - 東京大学大学院農学生命科学研究科 辻本 元 先生 ② 微生物の検出と消毒 むらた動物病院 院長 村田 佳輝 先生 ・ランチョンセミナー：2題 <ul style="list-style-type: none"> ① 国内初の大用抗悪性腫瘍剤「パラディア錠®」のご紹介 ゾエティス・ジャパン株式会社、 青木 恵美子 先生 ② 『なんとなくそんな感じ』を考える ペーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社 鴨林 愛 先生 ・市民公開講座 「今、危険性が話題となっている 重症熱性血小板減少症候群知っていますか？」 <ul style="list-style-type: none"> ① マダニのはなし～今話題の感染症の運び屋。 その生態と千葉の風土病～ 千葉県衛生研究所 平良 雅克 先生 ② 重症熱性血小板減少症候群の基礎知識 東京農工大学農学部 水谷 哲也 先生 ③ 動物におけるSFTS 山口大学共同獣医学部 前田 健 先生 | <p>平成30年3月11日(日) 場所：TKP ガーデンシティ千葉 (カンデオホテルズ内) 3階「シンフォニア」</p> <p>参加人数：256名</p> |

(2) 日獣・関獣連学術年次大会

| 開催・参加学会等 | 備考 |
|------------------------|---|
| 関東・東京合同地区獣医学術学会・大会への参加 | 平成29年9月10日(日) 場所：都市センターホテル 千葉県参加人数 85名 |
| 日本獣医師会獣医学術学会・年次大会への参加 | 平成30年2月10日(土)～12日(月) 場所：別府国際コンベンション センター ビーコンプラザ 千葉県参加人数 15名 |

収益を目的とする事業

1. 収益事業

(1) 獣医療証明書等販売収入

| 項 目 | | 内 容 | 備 考 |
|-------|-----------|--------------|------------|
| 購 販 売 | 1 物品購販売収入 | 予防接種証明書 (A) | |
| | | 〃 (B) | |
| | | 動物用医薬品指示書 | |
| | | 狂犬病予防接種済証 | |
| | | 日本獣医師会生涯学習事業 | 平成 27 年度終了 |

(2) 施設等使用料

| 項 目 | | 内 容 | 備 考 |
|-------|--------|------------------|----------|
| 使 用 料 | 2 家 賃 | (公財) 千葉県動物保護管理協会 | 県獣会館 3 階 |
| | | 千葉市獣医師会 | 県獣会館 3 階 |
| | | サンリツセルコバ検査センター | 県獣 1 階 |
| | 3 施設賃貸 | 県獣会館使用料等 | 会議室等 |

(3) 開業部会保険加入取扱手数料等

| 項 目 | | 内 容 | 備 考 |
|-------|-------------|-------------------------------|---------|
| 手 数 料 | 4 保険事務取扱手数料 | 獣医師損害賠償責任保険： 損保ジャパン日本興亜(株) | 事務受託 |
| | | メットライフ生命保険(株)※任意加入 | 事務受託 |
| | 5 クレジットカード | (株)クレディセゾン、千葉興銀 UC カード | 発行取次手数料 |
| 配当金 | 6 配当金収入 | 住友生命保険(株) ※平成 27 年度で廃止 | |

(4) その他

| 項 目 | 件数 | 対象セミナー |
|----------------------------|----|--|
| ① 日本獣医師会生涯学習事業 (ポイント取得) | 9 | ①平成 29 年 8 月 5 日(日) 医師会合同セミナー ②平成 29 年 10 月 15 日(日) 中央ブロックセミナー ③平成 29 年 11 月 12 日(日) 南部ブロックセミナー ④平成 29 年 12 月 17 日(日) 第 1 回シリーズセミナー兼 北部ブロックセミナー ⑤平成 29 年 1 月 28 日(日) 第 2 回シリーズセミナー ⑥平成 30 年 2 月 4 日(日) 東部ブロックセミナー ⑦平成 30 年 2 月 25 日(日) 東葛地域獣医師会セミナー ⑧平成 30 年 3 月 5 日(日) 獣医学術年次大会 ⑨平成 30 年 3 月 18 日(日) 再生医療にかかわるセミナー |

2. 広告等掲載料

会報及び県獣医師会獣医学術年次大会要旨集に企業等からの協賛広告を掲載した。

会報：7 件、大会要旨集：9 件

その他の事業

1. 開業部会相互扶助等活動事業

開業部会の円滑な運営、正会員の相互扶助及び親睦等を目的として次の事業を実施した。

| 種類等 | 内 容 | 目 的 | 実績等 |
|-----------|---------------|--|---------------------------------------|
| 1. 保険事業 | 獣医師賠償責任保険への加入 | 会員動物病院の敷地内及び建物内等で、受診目的で来院した動物に対して、病院スタッフの失宜もしくは診療事故等により損害を与えた場合に賠償する目的で加入する保険の掛け金を獣医師会で負担する。 | 損害保険ジャパン日本興亜(株) 加入件数：328件 |
| 2. 福祉厚生事業 | (1) 慶弔事業 | 会員又は同居する一親等親族が死亡した場合に弔慰金の支給、献花、弔電を送る。 | 4件 |
| | (2) 緊急災厄支援事業 | 会員又は同居する一親等親族が非常の災厄に遭遇した場合に、規程により被災見舞金を支給する。 | 該当なし。 |
| | (3) 療養等見舞金 | 満65才未満開業部会所属の正会員が7日以上療養で診療業務に従事することが出来なくなった場合に対して、規程により療養見舞金を支給する。(支給は1回限り) | 1件 |
| | (4) 遺児育英支援金 | 開業部会所属の正会員が死亡した場合、正会員と一親等の続柄にある満20歳以下の遺児に対して、規程により遺児育英支援金を支給する。(支給は1回限り) | 該当なし。 |
| 3. 親睦事業 | (5) 親睦活動の実施 | 開業部会会員が、相互の親睦と連帯を目的として行う行事に対して予算の範囲内で費用の一部を助成する。 | 親睦会開催 開催日：平成29年11月5日 場 所：割烹旅館玉川 |